

西成区民まつり

昨日は、西成区民フェスティバルがありました。今年は西成区誕生 100 周年ということもあり、大変盛り上りました。参加した児童生徒はいますか？

西成の地名は奈良時代（今から約 1500 年前）にこの辺りを西生郡と呼んだことからつけられたそうです。今から 100 年の西成区は田んぼとネギ畑ばかりだったそうですが、木津川を利用した工業もだんだん盛んになっていったそうです。

100 年以上前から昔の人たちが一生懸命働いたり、町をきれいにしたり、助け合ったりしてきたから、今の西成区があります。

いまみや小中一貫校も同じです。いまみや小中一貫校の前身である弘治小学校が今から約 130 年前に誕生し、今宮中学校も約 80 年前に誕生しました。こうして振り返ってみると、100 年以上前から当時の児童生徒や教職員、保護者が努力して、今に引き継がれてきたことが分かります。

なぜ 100 年も続いてきたのでしょうか？

それは、たくさんの人たちが積み重ねてきた努力があったからです。

学校でいうと、みなさんが毎日少しづつ勉強すること、友だちと仲良くすること、そういう小さなことが積み重なって、やがて大きな力になります。そしてこれからは、みなさんがそのバトンを未来へ渡していく番です。

では、みなさんにできることは何でしょう？

それは、**「今を大切にすること」**です。

友だちを思いやること、学校をきれいにすること、しっかり勉強すること。そういうことが、未来へのバトンになります。

100 年後の西成区・いまみや小中一貫校はどうなっているでしょう？

き、みなさんが積み重ねた努力が、渡したバトンが、きっと未来の人たちを笑顔にします。

今日から、みんなでそのバトンをしっかり握って、次につなげていきましょう。